

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
 このたび下記検査項目におきまして、検査内容を変更させていただきたくご案内いたします。
 何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

■ 実施日 2019年9月2日（月）ご依頼分より

■ 変更項目

項目コード	検査項目	検査材料
1731 8	塗抹鏡検	口腔・気道・呼吸器
		消化器
		泌尿器・生殖器
		血液・穿刺液
		その他の部位
1732 7	培養同定	口腔・気道・呼吸器
1742 6		消化器
1752 5		泌尿器・生殖器
1762 4		血液・穿刺液
1772 3		その他の部位
1733 6	嫌気性菌培養	口腔・気道・呼吸器
		消化器
		泌尿器・生殖器
		血液・穿刺液
		その他の部位
1704 8	感受性検査	

■ 変更内容

● 塗抹鏡検

結果判定基準および鏡検倍率を最新の「Clinical Microbiology Procedures Handbook 4th edition.」に準拠した内容でご報告いたします。

項目名			新		現	
塗抹鏡検	細菌数	結果判定基準	表示方法	細菌数/細胞数	表示方法	細菌数/細胞数
			(-)	菌がみられない	(-)	菌がみられない
			1+	1 視野 <1	少数	1 視野 <1
			2+	1 視野 1~5	1+	1 視野 1~5
			3+	1 視野 6~30	2+	1 視野 6~30
			4+	1 視野 >30	3+	1 視野 >30
	細胞数	結果判定基準	表示方法	細菌数/細胞数	表示方法	細菌数/細胞数
			(-)	細胞がみられない	(-)	細胞がみられない
			1+	1 視野 <1	少数	全視野 <1~数個
			2+	1 視野 1~9	1+	数視野 1
			3+	1 視野 10~25	2+	1 視野 =1
			4+	1 視野 >25	3+	1 視野 >2
	鏡検倍率		100 倍		1000 倍	

▼ 現法と新法の比較

細菌数

細胞数

(n=350)

(n=140)

		現判定基準				
		-	少数	1+	2+	3+
新判定基準	-	210	0	0	0	0
	1+	0	35	0	0	0
	2+	0	0	21	7	0
	3+	0	0	0	14	7
	4+	0	0	0	0	56

		現判定基準				
		-	少数	1+	2+	3+
新判定基準	-	28	0	0	0	0
	1+	0	21	0	0	0
	2+	0	0	35	7	0
	3+	0	0	0	21	7
	4+	0	0	0	0	21

●培養同定・嫌気性菌培養

結果判定基準を最新の「Clinical Microbiology Procedures Handbook 4th edition.」に準拠した内容でご報告いたします。

項目名		新		現	
培養同定 嫌気性菌培養	結果判定基準	表示方法	培地の菌発育状況	表示方法	培地の菌発育状況
		(-)	未発育	(-)	未発育
		1+	1/3 未満	少数	1/3 未満
		2+	1/3 以上 2/3 未満	1+	1/3 以上 2/3 未満
		3+	2/3 以上	2+	2/3 以上
		4+	培地全面	3+	培地全面

▼ 現法と新法の比較

(n=70)

		現判定基準				
		-	少数	1+	2+	3+
新判定基準	-	0	0	0	0	0
	1+	0	14	0	0	0
	2+	0	0	21	0	0
	3+	0	0	0	19	0
	4+	0	0	0	0	16

●培養同定

サービスの向上を目的とし、ご要望の多かった下記菌名を現状の報告菌名に加えご報告いたします。

No	菌名
1	<i>Klebsiella pneumoniae</i> (ESBL)
2	<i>Klebsiella oxytoca</i> (ESBL)
3	<i>Escherichia coli</i> (ESBL)
4	<i>Proteus mirabilis</i> (ESBL)

*ESBL スクリーニング法での判定の為、ESBL 産生疑いとなります。

●感受性検査

今回の変更では、測定試薬（ブドウ糖発酵グラム陰性桿菌、ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌）を変更させていただきます。また、現在使用している CLSI : Clinical and Laboratory Standards Institute（米国臨床検査標準委員会）の判定基準を M100-S22 から M100-S26 に改定いたします。

以上

株式会社エスアールエル北関東検査センター